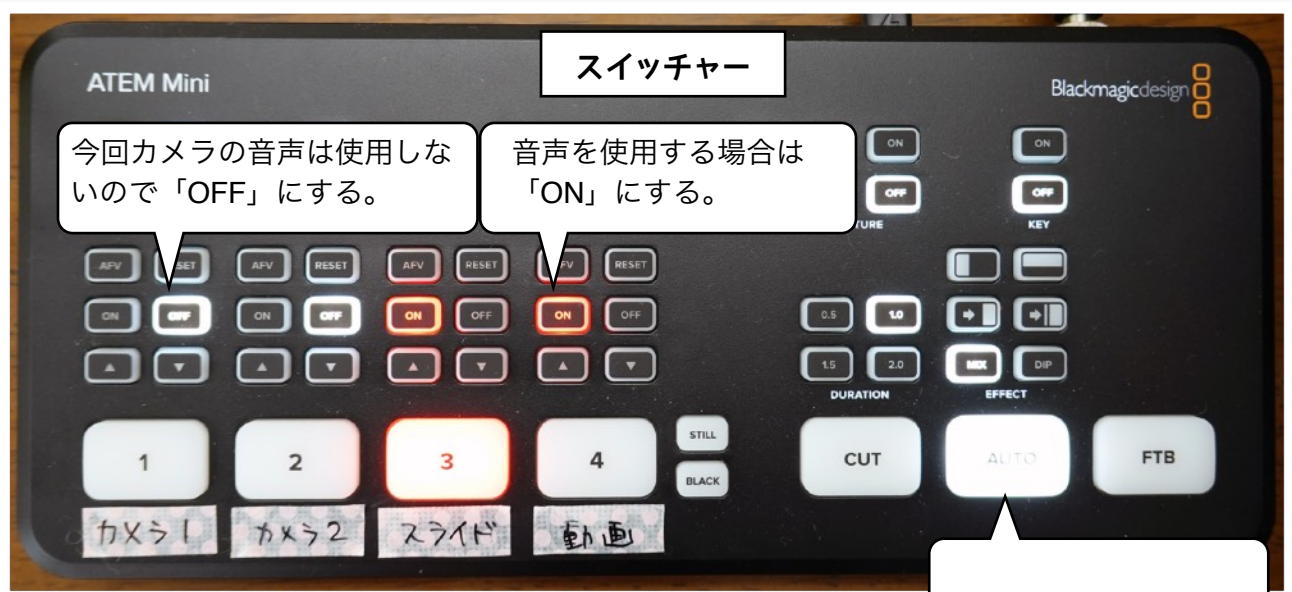


▼機器の設定



「AUTO」にしておくと、場面の切り替えがクロスフェードになる。「CUT」はすぐに切り替わる。

※クロスフェードとは2つの映像または音をつなげたり切り替えたりするときに、最初の映像等をフェードアウトし、同時に次の映像等をフェードインさせ、2つが重なりつつ徐々に切り替わること。

※スイッチャーのどのチャンネルに何を入力しているか、ミキサーのどのチャンネルに何を入力しているかを、マスキングテープ等に記入して表示しておく。

パソコン

動画再生用PCやスライド表示用PCで音声も使用する場合は、今回は Blackmagic Designのスイッチャーに接続しているので、サウンドの設定で出力を「BMD HDMI」にする。

(BMD HDMI=Blackmagic Design HDMI)

Windowsの場合は、
コントロールパネル>サウンド>再生タブ
から「BMD HDMI」を選択する。

動画の編集

配信終了後、当日の配信を見られなかった人が、後日オンデマンドで視聴する際、見やすいように当日の視聴待機時間や休憩時間等をカットする等、編集を加えておくと見やすくなる。

動画の終わりをカットする場合

Googleにログインし、左から2番目のメニューの「YouTube」をクリックする。

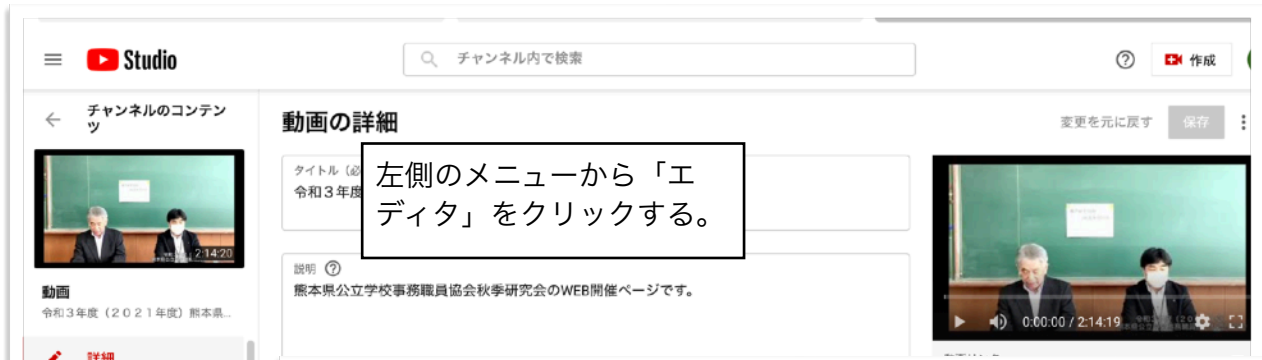
左のメニューの「自分の動画」をクリックする。

→YouTube studioのページが開く。

左側のメニューから「コンテンツ」をクリックする。

「ライブ配信」のタブをクリックする。

編集する動画のタイトルまたはサムネイルをクリックする。





青いボックス端をクリックし、動画内の維持したい部分を覆うまでドラッグする。ボックスの中には入っていない部分は、動画から削除される。



プレビューをクリックする。



保存をクリックすると、ボックスに入っていない部分が削除された。

特定の時間でカットまたは分割したい場合は、「カット」ボタンの隣のボックスに時間を入力する。そのセクションの分割を元に戻すには、セクションの上にある「x」を押す。「すべてをクリア」をクリックすれば、いつでも変更をキャンセルできる。

▼YouTubeヘルプにも詳しく説明がある。

<https://support.google.com/youtube/answer/9057455?hl=ja>